サポート情報記事

ゲスト Wi-Fi の QR コードを作成する方法

2026 © Vitextra SIA. 無断転載を禁じます。

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

はじめに 4

開始する前に 4

手順 **1. Wi-Fi** タブを開く 4

手順 **2.** ネットワークの設定を入力する 4

手順 **3.** コードを読み取りやすくする 5

手順 **4.** コードをテストする 6

手順 **5.** コードを印刷または公開する 6

パスワードが変更された場合 7

まとめ 7

用語 9

はじめに

Wi-Fi のパスワードを来訪者に口頭で伝えるのは時間がかかり、間違いも起こりがちです。会議室の壁にパスワードを書いたメモを貼っておくのも、良い方法とは言えません。QR コードを使えば、どちらの問題も解決できます。ゲストがスマートフォンのカメラをコードに向けると、スマートフォンがネットワークへの接続を提案します。この記事では、QR Code Generator でこのようなコードを作成する方法と、コードを印刷する方法、または **SharePoint** ページに掲載しておく方法について説明します。

開始する前に

ネットワーク管理者に、次の 3 点を確認してください。

- ネットワークの正確な名前 (SSID)。大文字と小文字の区別を含みます。
- パスワード。
- 保護の種類 (WPA、WPA2、WPA3、旧式の WEP、またはパスワードのないオープン ネットワーク) と、ネットワークが名前を非表示にしているかどうか。

警告

Wi-Fi の QR コードには、パスワードがプレーン テキストとして含まれます。コードを読み取ったユーザーや、Web パーツのあるページを開いたユーザーは誰でも、パスワードを読み取ることができます。このようなコードはゲスト ネットワーク専用とし、社内ネットワーク用には決して作成しないでください。

手順 1. Wi-Fi タブを開く

QR Code Generator Web パーツのあるページを開き、**Wi-Fi** タブを選択します。タブが表示されていない場合は、タブの行の末尾にある **...** (その他) ボタンをクリックします。

手順 2. ネットワークの設定を入力する

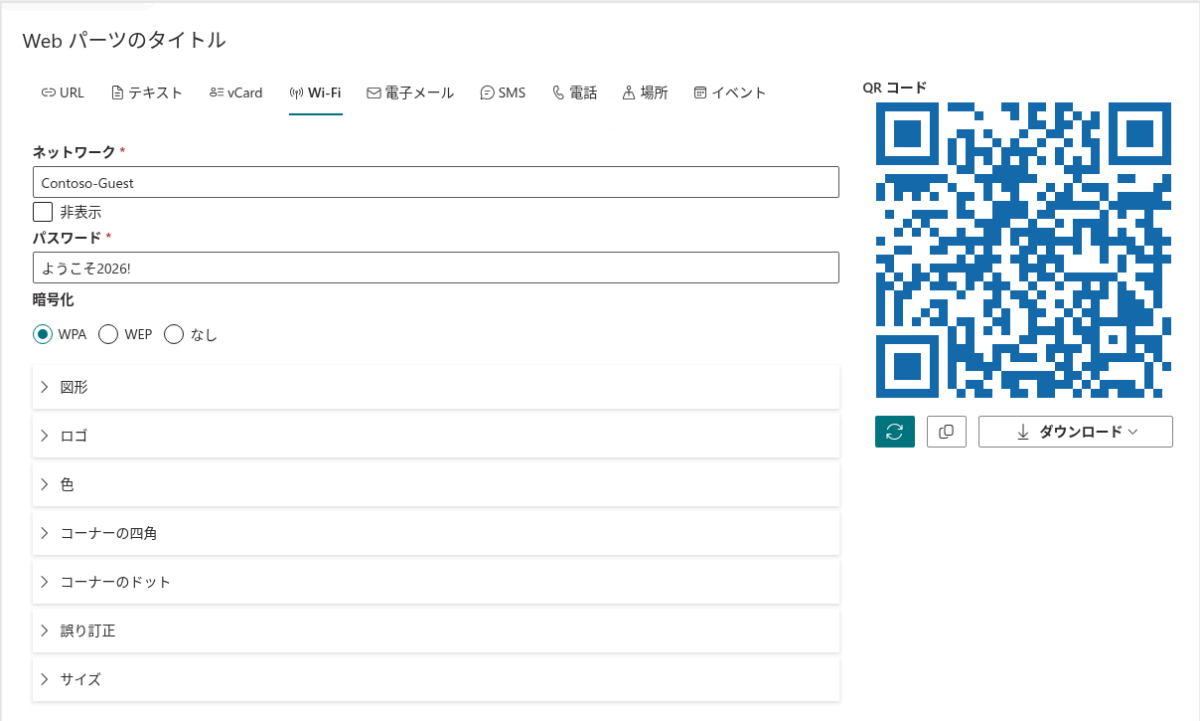
1 **ネットワーク** フィールドに、ネットワークの名前をブロードキャストされているとおりに入力します。
2 ネットワークが名前をブロードキャストしていない場合は、**非表示**チェック

ボックスをオンにします。それ以外の場合は、オフのままにします。

3 **パスワード** フィールドに、パスワードを入力します。

4 **暗号化**で、WPA、WPA2、または WPA3 で保護されたネットワークの場合は **WPA**、古い WEP ネットワークの場合は **WEP**、オープン ネットワークの場合は**なし**を選択します。**なし**を選択すると、**パスワード** フィールドは無効になります。

必須フィールドに入力するとすぐに、右側のプレビューにコードが表示されます。



ゲスト ネットワークの設定を入力した Wi-Fi タブ

手順 3. コードを読み取りやすくする

Wi-Fi のコードは通常、壁やテーブルの上の用紙から、さまざまなスマートフォンで、さまざまな明るさのもとで読み取られます。次の 2 つの設定が役立ちます。

- **色**を展開し、不透明な明るい**背景色**を設定します。既定では背景は透明です。白い用紙では問題ありませんが、色付きの用紙には適していません。
- **誤り訂正**を**四分位**のままにするか、**高**に上げます。こうすると、折り目や汚れのある印刷物でもコードが機能します。

デザインのオプションについては、KB10265. QR コードのデザインのカスタマイズ: 図形、色、グラデーション、コーナーで説明しています。

手順 4. コードをテストする

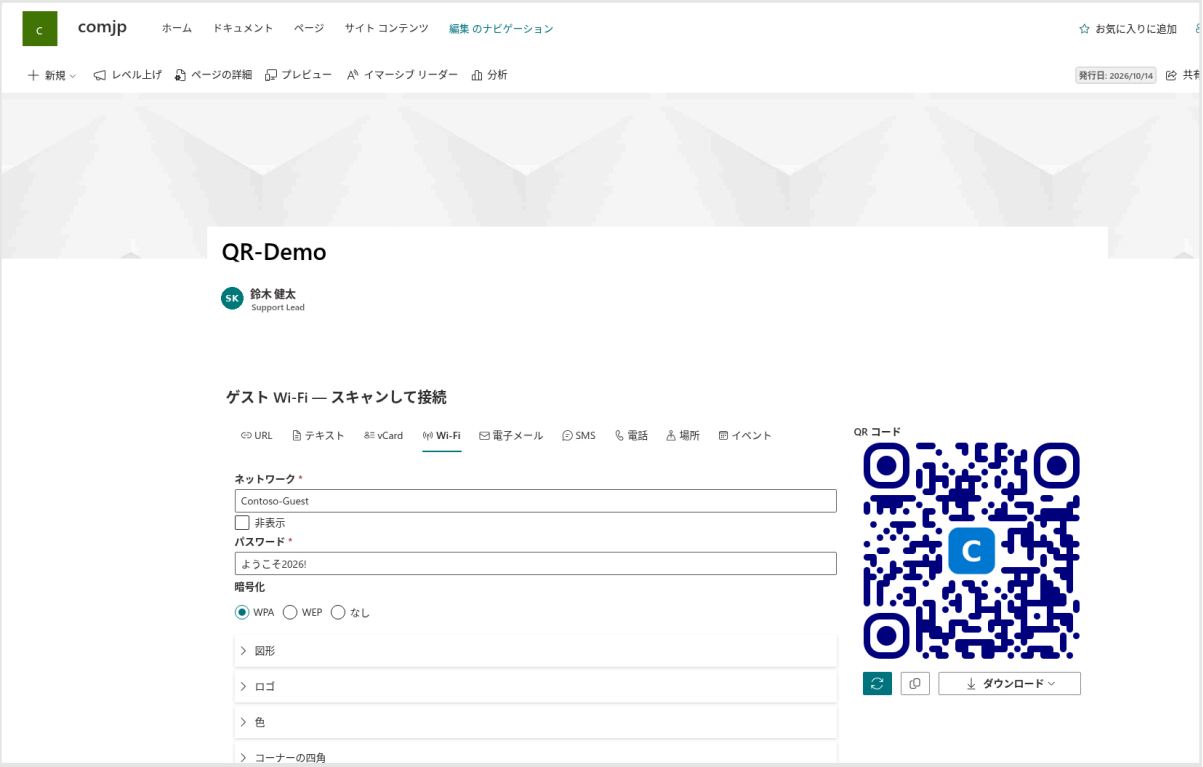
スマートフォンのカメラをプレビューに向けます。スマートフォンにネットワークへの接続を求めるメッセージが表示されるので、これを承諾し、接続が確立されることを確認します。可能であれば、別のメーカーの 2 台目のスマートフォンでもテストを繰り返してください。

スマートフォンが接続されない場合は、ネットワーク名を 1 文字ずつ確認し、次にパスワードと**暗号化**のオプションを確認します。

手順 5. コードを印刷または公開する

コードを印刷するには、ダウンロードをクリックし、**PNG** を選択します。大判の場合は **SVG** を選択します。ゲストが何を読み取っているのかわかるように、画像はネットワークの名前と一緒に用紙に配置してください。KB10268. QR コードのダウンロードとコピー: PNG、JPEG、SVG、WebPを参照してください。

コードを SharePoint ページに掲載しておくには (会議室や受付のページなど)、ページが編集モードの間にコードを設定し、ページを再発行します。ページを訪れたすべてのユーザーに、コードがすぐに表示されます。KB10269. 構成済みの QR コードを SharePoint ページで公開するを参照してください。



会議室のページに掲載したゲスト Wi-Fi のコード

メモ

発行済みのページでは、**パスワード**　フィールドがコードの横に表示されます。**Web**　パーツは、対象のユーザーだけが開くことのできるページに配置してください。

パスワードが変更された場合

コードにはパスワードそのものが含まれているため、パスワードを変更すると古いコードは機能しなくなります。新しいパスワードでコードを作成し直し、ページを再発行して、印刷したコードをすべて差し替えてください。

まとめ

Wi-Fi　タブを選択し、**ネットワーク**、**パスワード**、**暗号化**を入力して、スマートフォンでコードをテストしてから、印刷するか、ページで公開します。コードはゲスト　ネットワークにのみ使用し、パスワードを変更するときにコードも更新してください。

ヒント

Wi-Fi タブとその他のタブのすべてのフィールドについては、KB10264. QR コードのデータの種類: URL、テキスト、vCard、Wi-Fi、電子メール、SMS、電話、場所、イベントで説明しています。

用語

SharePoint

SharePoint は、コンテンツ管理、ドキュメント管理、ワークフロー アプリケーション、検索、その他のツールを提供する Web ベースのコラボレーション プラットフォームで、従業員やチームが共同で作業できるようにします。SharePoint は、共有情報を保存、整理、アクセスするための安全な場所でもあります。